

# 総務経済委員会

総務経済委員会 委員長：福原 謙二

問 市営住宅の入居者選考に当たって、公開抽選をすることが困難な場合は、また、市長が別に定める方法の具体的なものは何か。

答 公開抽選をすることが困難な場合は、自然災害や感染症の蔓延など抽選会場に来ることが困難な状況などにおいて、非公開による抽選方法を可能とするものである。

また、市長が別に定める方法とは非公開による抽選方法である。

問 新型コロナウイルス感染症対策に関して、急遽住宅が必要になる場合にも市営住宅で対応できるのか。またその手続は何か。

答 目的外使用として住宅を提供できるよう常時10戸程度の市営住宅を確保しており、申込み手続については事前にご相談をいただいている。

問 観音寺向峠線の道路改良工事について、カラー舗装を実施する範囲は。また、この道路を選択した理由は何か。

答 歩道整備のない、谷側の片側部分約800メートルの区間である。当該路線が通学路であり、交通安全プログラムによる安全点検において要対策箇所となっているため選択した。

【議案以外の委員会所管事務に関するもの】

観光需要の回復に向け、力を入れ今後やっていきたいこと  
持続可能なまちづくり連携における経緯と内容、進め方

＜審査結果＞

付託を受けた10議案はすべて全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定。

# 福祉環境委員会

福祉環境委員会 委員長：岡野 斉也

問 民生・児童委員報償費に関連して、民生委員一人が担当する一人暮らしの高齢者数は。

また、民生委員の欠員状況とその対応は。

答 民生委員一人当たり11名から12名の高齢者を担当している。現在民生委員は5名が欠員であり、他の民生委員によりカバーしていただいている。

問 民生委員による子どもの見守り状況とコロナ禍での対応は。

答 高齢者だけでなく、障害のある方や、子どもに関する相談も受けていただいている。コロナ禍においては対面での対応は難しく電話での相談としているが、内容により感染対策をしながらの対面相談もしていただいている。

問 (仮称)向島子どもの学び舎設計委託料に関して、事業概要とスケジュールは。

答 B & G財団の助成事業であり、経済状況や家庭環境に課題を抱える向島地域の小中学生が安心して過ごせる環境で生活習慣、学習習慣など将来の自立に向けた力を育むための事業で、週3日、放課後から19時まで開設し、常駐スタッフによる学習支援や遊びの場、おやつなどを提供するもの。スケジュールについては、今年度中に建設工事に着手し、令和4年11月頃の完成を目指す。運営開始は12月以降の予定である。

【議案以外の委員会所管事務に関するもの】

子育て世帯生活支援特別給付金の執行状況と支給予定  
虐待対応スーパーバイザーと保育士の役割と配置

＜審査結果＞

付託を受けた6議案はすべて全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定。

# 教育スポーツ委員会

教育スポーツ委員会委員長：山根 信行

問 栗原北学校給食共同調理場から長江中学校と久保中学校にも給食を配送できないか。

答 栗北共同調理場の既存の提供食数に土堂小の増加分を加えた1,600食程度に対応できるよう施設を強化したが、久保中、長江中を合わせるとさらに430食近く増やす必要があるため、断念した。

問 土堂小学校は尾道市の中心部の学校で利便性も高く、まちづくりの壁を越えた総合的な存続の案を提示すべきではないか。

答 令和7年度の状況を見ても1学年1クラスで、学校選択制を入れても20名あまりの人数構成になる予想。地域や保護者の多くが土堂小学校の存続を願っているのは承知しているが、市内中心部の学校全体を考えて教育行政を進めなくてはならないという思いを持っている。

問 中学校空調設備等整備委託料について、なぜ小学校と同時に整備しないのか。

答 小学校と中学校を同時に整備することが望ましいとは考えたが、財政負担が大きく、順次整備する方向で検討したものである。

【議案以外の委員会所管事務に関するもの】

オンライン授業における環境整備  
通信環境整備による自治体間の教育格差や整備体制

＜審査結果＞

「尾道市立学校設置条例の一部を改正する条例案」、「尾道市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例案」は賛成多数で、これを除く2案については全会一致で、可決すべきものと決定。また、付託された「土堂小学校の将来的な現地存続を求める請願」は賛成少数で不採択とすべきものと決定。